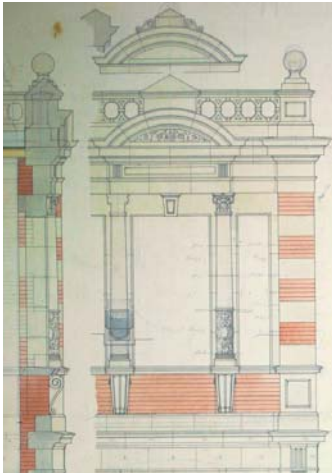




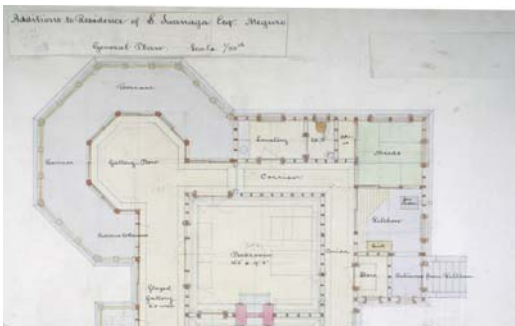
ジョサイア・コンドル  
：肖像写真



独逸大使館 (1894)  
：矩計図 (部分)



赤星家大磯別邸 (1907)：立面図



岩永邸 (1912)：平面図 (部分)



旧古川邸本館 (1917)

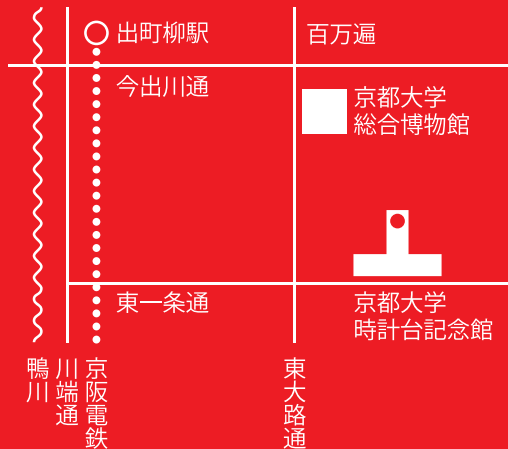
## 日本文化に見た夢 お雇い外国人建築家コンドル先生 ——重要文化財 「ジョサイア・コンドル建築図面」

明治10年(1877)、イギリスから一人の若い建築家が来日しました。

ジョサイア・コンドルです。お雇い外国人として工部大学校造家学科(現・東京大学建築学科)で教鞭を取る一方、鹿鳴館などの設計にたずさわりました。その後、邸宅建築家としても才能を花咲かせ、優れた作品を数多く残しています。

そのコンドルが日本文化の愛好者・研究者だったことはあまり知られていません。コンドルは設計のかたわら日本庭園や生け花の研究にいそしみ、また日本画家河鍋暁斎に師事し、「暁英」と号したほどでした。日本文化への関心と共感は、かれの建築作品にも表れています。

「日本近代建築の父」コンドル先生の遺した美しい建築図面(京都大学所蔵、重要文化財)から、かれが日本文化に見た夢の軌跡をたどります。



### [交通機関]

- 市バス：JR / 近鉄京都駅から 17・206 系統，阪急河原町から 3・17・31・201 系統，地下鉄烏丸線今出川駅から 201・203 系統，地下鉄東西線東山駅から 31・201・206 系統，「百万遍 (ひゃくまんべん)」下車徒歩約 1 分
- 京阪：「出町柳 (でまちやなぎ)」駅下車徒歩約 15 分
- 駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
Tel. (075)753-3272 Fax. (075)753-3272  
http://www.museum.kyoto-u.ac.jp